

# 君津広域水道用水供給事業の業務状況

(平成21年度上期)

君津広域水道企業団

## 第1 事業の概況

君津広域水道企業団水道用水供給事業は、昭和49年度に事業着手して以来36年目を迎え、構成団体である千葉県並びに木更津市、君津市、富津市及び袖ヶ浦市の各水道事業者に対し、昭和55年度の供給開始から安定した給水を続けております。

この間、昭和59年度に創設事業の施設建設を完了して1日最大給水量135,000 $\text{m}^3$ の供給体制を確立し、その後、更なる水需要に対応するため昭和58年度から第1次拡張事業を実施しており、現在、創設事業系の大寺浄水場施設135,000 $\text{m}^3$ と拡張事業系の十日市場浄水場施設60,000 $\text{m}^3$ を併せた1日最大給水量195,000 $\text{m}^3$ の施設能力により水道用水の供給を行っています。

また、第1次拡張事業は、近年の社会経済情勢の変化等を反映し、各市とも水需要の大幅な増量が見込まれず、数次にわたる需給計画の見直しにより、計画目標年度を平成37年度、1日最大給水量を205,000 $\text{m}^3$ としております。

このような状況の下、当企業団では、厚生労働省の推進する地域水道ビジョンとして平成18年度を初年度とする将来5ヶ年の「中期経営計画」を策定するとともに、事業経営の健全化に向けた取組みを実施するため「集中改革プラン」を策定し、公表したところです。

また、財政面においては、施設の建設財源として多額の残債を有する企業債の償還について、平成19年度と平成20年度の2年間、国の臨時特例措置として、公債費負担の軽減対策を目的とした補償金免除繰上償還が認められたことから、低金利の民間資金を調達するなどして、高金利企業債の繰上償還等を実施し、将来における利払費の抑制を図ることができました。

今後も経営の根幹をなす「中期経営計画」の4年目として、各種事業計画に基づき所要事業を実施するとともに、引き続き経営改善に積極的に取り組み、各構成団体に清浄にして安全かつ廉価な生活用水を安定供給するため効率的な事業運営に努めてまいります。

### (平成21年度上期の事業概要)

#### 1 用水供給事業

本年度の年間総給水量は46,400,306 $\text{m}^3$ (対前年度比3.13%増)を予定しておりますが、当期の給水量は23,368,669 $\text{m}^3$ (対前年度比4.24%増)となり、予定量24,081,178 $\text{m}^3$ に対し97.04%の供給実績となりました。

なお、1日平均給水量は127,698 $\text{m}^3$ 、1日最大給水量は7月16日に141,213 $\text{m}^3$ を記録し、負荷率は90.43%となりました。

## 業 務 量

区 分	年 間 計 画		上 期 計 画		上 期 実 績		前年度上期実績		同 期 比		
									増 減	対前年度比	
取 水 量	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>	%	
取 水 量					23,572,833		22,605,420		967,413	104.28	
送 水 量 (A)					23,507,666		22,526,696		980,970	104.35	
有 収 水 量 (B) ( 給 水 量 )	46,400,306		24,081,178		23,368,669		22,418,589		950,080	104.24	
構 成 団 体 別 内 訳	千 葉 県	18,615,000	40.12 %	9,655,000	40.09 %	9,653,732	41.31 %	8,936,904	39.86 %	716,828	108.02
	木 更 津 市	12,324,100	26.56	6,250,600	25.96	5,512,157	23.59	5,382,671	24.01	129,486	102.41
	君 津 市	6,117,400	13.18	3,117,150	12.95	3,382,609	14.48	3,066,853	13.68	315,756	110.30
	富 津 市	3,942,000	8.50	2,266,820	9.41	2,241,493	9.59	2,260,907	10.09	19,414	99.14
	袖 ヶ 浦 市	5,401,806	11.64	2,791,608	11.59	2,578,678	11.03	2,771,254	12.36	192,576	93.05
1日平均給水量(C)	127,124		131,591		127,698		122,506		5,192	104.24	
1日最大給水量(D)	143,228				(7月16日) 141,213		(8月8日) 142,031		818	99.42	
有 収 率 (B/A)					99.41 %		99.52 %		0.11ポイント		
負 荷 率 (C/D)	88.76 %				90.43 %		86.25 %		4.18ポイント		

### 2 拡張事業

水処理改善事業としてトリハロメタンや薬品注入量等の低減化を図るため、前年度に引き続き大寺浄水場内の中間塩素注入混和設備に係る機械設備及び電気・計装設備工事を施行するとともに、薬品注入棟の硫酸注入設備に係る機械設備及び電気・計装設備工事や十日市場浄水場の中間塩素付帯設備工事として、薬品沈澱池覆蓋設置工事等を施行します。

### 3 建設改良事業

上記の拡張事業と併せて大寺浄水場の塩素注入設備を従来の液化塩素設備から次亜塩素酸ナトリウム設備へ転換するための設備工事並び施設の延命や耐震化を図るため、取水ポンプ棟の無停電電源装置更新工事や水管橋の耐震補強工事等を施行します。

## 第2 経理の状況

### 1 予算の執行状況

#### (1) 収益的収入及び支出

##### 収 入

(単位：円)

区 分	予 算 額	上 執 行 期 額	執 行 率 (%)	備 考 (うち仮受消費税 及び地方消費税)
用水供給事業収益	6,713,158,000	3,361,048,072	50.06	(159,696,260)
営 業 収 益	6,672,581,000	3,353,317,595	50.25	(159,681,779)
営 業 外 収 益	40,577,000	7,730,477	19.05	(14,481)

##### 支 出

(単位：円)

区 分	予 算 額	上 執 行 期 額	執 行 率 (%)	備 考 (うち仮払消費税 及び地方消費税)
用水供給事業費用	5,709,496,000	3,032,671,607	53.12	(28,216,695)
営 業 費 用	4,908,753,000	2,718,688,553	55.39	(28,216,695)
営 業 外 費 用	692,259,000	313,983,054	45.36	
特 別 損 失	99,484,000	0	0.00	
予 備 費	9,000,000	0	0.00	

(注)

- 1 営業費用の執行額には、上期分相当の減価償却費 967,667,500円を含む。
- 2 営業外費用の執行額には、上期分相当の繰延勘定償却 890,000円を含む。

## ( 2 ) 資本的収入及び支出

## 収 入

(単位：円)

区 分	予 算 額			上 執 行 期 額	執行率 (%)	備 考 (うち仮受消費税 及び地方消費税)
	現年度分	繰 越 分	計			
資本的収入	423,920,000	0	423,920,000	0	0.00	
企 業 債	140,000,000	0	140,000,000	0	0.00	
出 資 金	283,920,000	0	283,920,000	0	0.00	

## 支 出

(単位：円)

区 分	予 算 額			上 執 行 期 額	執行率 (%)	備 考 (うち仮払消費税 及び地方消費税)
	現年度分	繰 越 分	計			
資本的支出	3,806,472,000	0	3,806,472,000	2,101,552,924	55.21	(2,431,971)
建設改良費	450,239,000	0	450,239,000	263,609,493	58.55	(2,406,146)
拡張工事費	479,677,000	0	479,677,000	406,930,270	84.84	( 25,825)
企業債償還金	2,871,703,000	0	2,871,703,000	1,431,013,161	49.84	
国庫補助金 返 還 金	4,853,000	0	4,853,000	0	0.00	

## 2 平成21年度君津広域水道企業団水道用水供給事業損益計算書

(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)

(注) 減価償却費及び繰延勘定償却は、上期分相当額による。

(単位：円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	3,171,511,416		
(2) その他の営業収益	<u>22,124,400</u>	3,193,635,816	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	632,300,104		
(2) 送水費	99,215,786		
(3) 総係費	164,149,953		
(4) 減価償却費	967,667,500		
(5) 資産減耗費	<u>214,330</u>	<u>1,863,547,673</u>	
営業利益			1,330,088,143
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	6,594,641		
(2) 雑収益	<u>1,121,355</u>	7,715,996	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	266,154,154		
(2) 繰延勘定償却	<u>890,000</u>	<u>267,044,154</u>	<u>259,328,158</u>
経常利益			1,070,759,985
当期純利益			1,070,759,985
前年度繰越利益剰余金			<u>1,139,671,332</u>
当期末処分利益剰余金			<u><u>2,210,431,317</u></u>

### 3 平成21年度君津広域水道企業団水道用水供給事業貸借対照表

(平成21年9月30日)

(注) 上期分相当額の減価償却費及び繰延勘定償却を計上した前記2の損益計算書により作成。

(単位：円)

#### 資 産 の 部

#### 1 固定資産

##### (1) 有形固定資産

イ 土地 4,845,286,989

ロ 建物 9,064,154,971

減価償却累計額 3,223,486,461 5,840,668,510

ハ 構築物 62,890,123,668

減価償却累計額 19,229,348,743 43,660,774,925

ニ 機械及び装置 27,941,157,245

減価償却累計額 16,599,622,261 11,341,534,984

ホ 車両運搬具 15,031,266

減価償却累計額 11,473,443 3,557,823

ヘ 船舶 4,955,560

減価償却累計額 2,715,548 2,240,012

ト 工具器具及び備品 315,787,149

減価償却累計額 234,652,173 81,134,976

チ 建設仮勘定 1,079,134,662

有形固定資産合計 66,854,332,881

##### (2) 無形固定資産

イ 施設利用権 132,330,540

ロ その他無形固定資産 1,394,612

無形固定資産合計 133,725,152

固定資産合計 66,988,058,033

#### 2 流動資産

(1) 現金預金 3,962,907,669

(2) 未収金 549,605,131

(3) 貯蔵品 26,000,000

(4) 前払金 257,617,180

(5) その他流動資産 30,648,666

流動資産合計 4,826,778,646

#### 3 繰延勘定

(1) 試験研究費 8,010,000

繰延勘定合計 8,010,000

資産合計 71,822,846,679

## 負 債 の 部

### 4 固 定 負 債

#### (1) 引 当 金

イ 退職給与引当金	747,044,000	
ロ 修繕引当金	291,325,000	
引当金合計		1,038,369,000
固定負債合計		1,038,369,000

### 5 流 動 負 債

#### (1) その他流動負債

流動負債合計		162,834,750
負債合計		1,201,203,750

## 資 本 の 部

### 6 資 本 金

#### (1) 自己資本金

イ 他会計出資金	17,511,667,000	
ロ 組入資本金	8,853,082,987	
自己資本金合計		26,364,749,987

#### (2) 借入資本金

イ 企業債	20,772,537,615	
借入資本金合計		20,772,537,615
資本金合計		47,137,287,602

### 7 剰 余 金

#### (1) 資本剰余金

イ 国庫(県)補助金	19,974,671,153	
ロ 工事負担金	800,157,930	
ハ 受贈財産評価額	233,191	
ニ その他資本剰余金	498,861,736	
資本剰余金合計		21,273,924,010

#### (2) 利益剰余金

イ 当期末処分利益剰余金	2,210,431,317	
利益剰余金合計		2,210,431,317
剰余金合計		23,484,355,327
資本合計		70,621,642,929
負債資本合計		71,822,846,679

### 第3 平成20年度の決算状況

#### (収益的収支)

収益的収支(税抜き)の決算状況は、収益総額6,371,515,665円(対前年度比1.84%減)に対し、費用総額5,231,844,333円(対前年度比12.51%減)で、差し引き1,139,671,332円(前年度511,005,364円)の当年度純利益を計上しました。

収益の内訳は、営業収益6,312,955,730円(対前年度比0.44%減)及び営業外収益58,559,935円(対前年度比61.05%減)です。

なお、営業収益のうち給水収益は6,279,769,552円で、前年度に比べ0.44%の減少となりました。

費用の内訳は、営業費用4,461,283,769円(対前年度比2.50%減)、営業外費用754,877,017円(対前年度比44.97%減)及び特別損失15,683,547円(対前年度比52.11%減)です。

なお、当年度末処分利益剰余金は、前年度からの繰越利益剰余金がありませんので、当年度純利益と同額の1,139,671,332円となりました。

#### (資本的収支)

資本的収支(税込み)の決算状況は、収入総額7,220,216,176円(対前年度比6.74%増)に対し、支出総額10,230,092,826円(対前年度比12.59%増)となりました。

収入の内訳は、企業債6,711,700,000円、国庫補助金101,900,000円、出資金404,488,000円及び工事負担金2,128,176円です。

支出の内訳は、建設改良費529,683,587円、拡張工事費380,689,933円、企業債償還金9,316,818,973円及び国庫補助金返還金2,900,333円です。

なお、収入額が支出額に対し不足する額3,009,876,650円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額41,388,814円、減債積立金511,005,364円、過年度分損益勘定留保資金2,291,639,384円及び当年度分損益勘定留保資金165,843,088円で補てんしました。